

震災被害を踏まえた本年作の対応について

県北地域
(赤浜土地改良区)

2011.4.6 10:00作成

	H23年3月	4月	5月	6月	7月	収穫時期	備考
基幹的水利施設		応急工事を行い、本工事は秋以降に行う。	3ブロックに分け通水確認				
農地		被災なし					
【 本 年 】		《主食用米(コシヒカリ・稚苗)》 108,500円(510kg/10a、単価11,000円/60kg 助成金15,000円/10a)	浸種・播種	育苗	田植え	9月中旬～ 10月中旬	
		《主食用米(コシヒカリ・中苗)》 92,000円(420kg/10a、単価11,000円/60kg 助成金15,000円/10a)	浸種・播種	育苗	田植え	10月上旬～ 中旬	
		《飼料用稲》 102,500円(1,500kg/10a、単価15円/kg 助成金80,000円/10a)	浸種・播種	育苗	田植え	10月上旬～ 11月上旬	・販売契約の期限は6月30日。 ・できるだけ飼料用稲専用品種を用いる。
		《飼料用米》 86,000円(400kg/10a、単価15円/kg 助成金80,000円/10a)	浸種・播種	育苗	田植え	10月上旬～ 中旬	・販売契約の期限は6月30日。 ・収量を確保するため、早生品種 や中苗の使用、施肥による生育促 進策を指導する。 ・捨てづくり的な栽培は不可。
		《大豆(例:タチナガハ)》 64,133円(100kg/10a、単価6,000円/60kg 助成金54,133円/10a)			播種	10月中旬～ 11月上旬	
【 平 年 】		浸種・播種	育苗	田植え	9月中旬～ 10月上旬		
		《主食用米(助成金15,000円/10aを含む)》 コシヒカリ:108,500円/10a					

※ 6月末までに田植えができない場合は、圃場条件等を踏まえた上で、地力増進作物や景観形成作物の作付を検討。

震災被害を踏まえた本年作の対応について

県央地域
(ひめま川土地改良区)

2011.4.6 10:00作成

	H23年3月	4月	5月	6月	7月	収穫時期	備考		
基幹的水利施設		試験通水 →	→	→	→				
農地		被災なし							
【本年】		《主食用米(コシヒカリ・稚苗)》 108,500円(510kg/10a、単価11,000円/60kg 助成金15,000円/10a)		浸種・播種	育苗	田植え	9月中旬～ 10月上旬		
		《主食用米(コシヒカリ・中苗)》 92,000円(420kg/10a、単価11,000円/60kg 助成金15,000円/10a)		浸種・播種	育苗	田植え	9月下旬～ 10月中旬		
		《飼料用稲》 102,500円(1,500kg/10a、単価15円/kg 助成金80,000円/10a)			浸種・播種	育苗	田植え	10月上旬～ 11月上旬	・販売契約の期限は6月30日。 ・できるだけ飼料用稲専用品種を用いる。
		《飼料用米》 86,000円(400kg/10a、単価15円/kg 助成金80,000円/10a)		浸種・播種	育苗	田植え	9月下旬～ 10月中旬	・販売契約の期限は6月30日 ・収量を確保するため、早生品種や中苗の使用、施肥による生育促進策を指導する。 ・捨てづくり的な栽培は不可。	
		《大豆(例:タチナガハ)》 64,133円(100kg/10a、単価6,000円/60kg 助成金54,133円/10a)				播種(密植)	10月中旬～ 11月上旬	・7月中旬以降に播種する場合は、密植栽培で対応する。 ・茨城町で認定農業者、集落営農組織に対して、17,500円/10aの補助を行う。	
【平年】		浸種・播種	育苗	田植え		8月下旬～ 9月下旬			
		《主食用米(助成金15,000円/10aを含む)》 あきたこまち : 105,000円/10a コシヒカリ : 108,500円/10a							

※ 6月末までに田植えができない場合は、圃場条件等を踏まえた上で、地力増進作物や景観形成作物の作付を検討。

震災被害を踏まえた本年作の対応について

潮来地域
(潮来市土地改良区)

2011.4.5 13:30作成

	H23年3月	4月	5月	6月	7月	収穫時期	備考
基幹的水利施設		試運転・通水確認	補修工事				
農地		農地被害確認(一部が液状化)	復旧(個人対応可能な程度)				
【本年】		《主食用米(あきたこまち)》 98,000円(500kg/10a、単価10,000円/60kg 助成金15,000円/10a)	浸種・播種	育苗	田植え	8月下旬～ 9月上旬	
		《主食用米(コシヒカリ・稚苗)》 108,500円(510kg/10a、単価11,000円/60kg 助成金15,000円/10a)	浸種・播種	育苗	田植え	9月上旬～ 10月上旬	
		《主食用米(コシヒカリ・中苗)》 92,000円(420kg/10a、単価11,000円/60kg 助成金15,000円/10a)	浸種・播種	育苗	田植え	10月上旬～ 中旬	
		《飼料用米》 86,000円(400kg/10a、単価15円/kg 助成金80,000円/10a)	浸種・播種	育苗	田植え	10月上旬～ 中旬	・販売契約の期限は6月30日 ・収量を確保するため、早生品種や中苗の使用、施肥による生育促進策を指導する。 ・捨てづくり的な栽培は不可。
【平年】		浸種・播種	育苗	田植え	8月下旬～ 9月下旬		
		《主食用米(助成金15,000円/10aを含む)》 早期あきたこまち:118,000円/10a あきたこまち:105,000円/10a コシヒカリ:108,500円/10a					

※ 6月末までに田植えができない場合は、圃場条件等を踏まえた上で、地力増進作物や景観形成作物の作付を検討。

震災被害を踏まえた本年作の対応について

稲 敷 地 域
(新利根川土地改良区)

(金江津用水系)

2011.4.6 10:00作成

	H23年3月	4月	5月	6月	7月	収穫時期	備考
国営施設ほか 基幹的水利施設		試運転・通水確認	補修工事				
農 地		液状化等確認、地元調整	復旧工事(個人対応、査定前着工)				
【 本 年 】		《主食用米(あきたこまち)》 98,000円(500kg/10a、単価10,000円/60kg 助成金15,000円/10a)	浸種・播種	育苗	田植え	9月上旬	
		《主食用米(コシヒカリ・稚苗)》 108,500円(510kg/10a、単価11,000円/60kg 助成金15,000円/10a)	浸種・播種	育苗	田植え	9月中旬～ 10月上旬	
		《主食用米(コシヒカリ・中苗)》 92,000円(420kg/10a、単価11,000円/60kg 助成金15,000円/10a)	浸種・播種	育苗	田植え	9月下旬～ 10月中旬	
		《飼料用稲》 102,500円(1,500kg/10a、単価15円/kg 助成金80,000円/10a)	浸種・播種	育苗	田植え	10月上旬～ 11月上旬	・販売契約の期限は6月30日。 ・できるだけ飼料用稲専用品種を用 いる。
		《飼料用米》 86,000円(400kg/10a、単価15円/kg 助成金80,000円/10a)	浸種・播種	育苗	田植え	9月下旬～ 10月中旬	・販売契約の期限は6月30日。 ・収量を確保するため、早生品種や 中苗の使用、施肥による生育促進 策を指導する。 ・捨てづくり的な栽培は不可。
		《大豆(例:タチナガハ)》 64,133円(100kg/10a、単価6,000円/60kg 助成金54,133円/10a)			播種 (密植)	10月中旬～ 11月上旬	・7月中旬以降に播種する場合は、 密植栽培で対応する。
【 平 年 】		浸種・播種	育苗	田植え	8月中旬～ 9月中旬		
		《主食用米(助成金15,000円/10aを含む)》 あきたこまち :105,000円/10a コシヒカリ :108,500円/10a					

※ 6月末までに田植えができない場合は、圃場条件等を踏まえた上で、地力増進作物や景観形成作物の作付を検討。

震災被害を踏まえた本年作の対応について

	第1ブロック	第2ブロック	第3ブロック	第4ブロック	霞ヶ浦用水地域 (霞ヶ浦用水土地改良区)
受益面積	1800ha	3100ha	4400ha	7300ha	基幹線から修理のため面積が大きくなっている。

2011.4.6 10:00作成

	H23年3月	4月	5月	6月	7月	収穫時期	備考
国営施設ほか 基幹的水利施設		試運転・通水確認	補修工事 (第1ブロック)	補修工事 (第2・3ブロック)	補修工事 (第4ブロック)		
農地		農地被害確認(管路沿いに沈下がみられる)	復旧(個人対応)				
【本年】		浸種・播種	育苗	田植え		8月下旬～ 9月上旬	
		《主食用米(あきたこまち)》 105,000円(540kg/10a、単価10,000円/60kg 助成金15,000円/10a)					
		浸種・播種	育苗	田植え		9月上旬～ 10月中旬	
		《主食用米(コシヒカリ・稚苗)》 108,500円(510kg/10a、単価11,000円/60kg 助成金15,000円/10a)					
		《主食用米(コシヒカリ・中苗)》 92,000円(420kg/10a、単価11,000円/60kg 助成金15,000円/10a)					
	《飼料用米》 86,000円(400kg/10a、単価15円/kg 助成金80,000円/10a)					9月下旬～ 10月中旬	・販売契約の期限は6月30日。 ・収量を確保するため、早生品種 や中苗の使用、施肥による生育 促進策を指導する。 ・捨てづくり的な栽培は不可。
	《大豆(例:タチナガハ)》 64,133円(100kg/10a、単価6,000円/60kg 助成金54,133円/10a)					10月中旬～ 11月上旬	・7月中旬以降に播種する場合は、 密植栽培で対応する。
【平年】		浸種・播種	育苗	田植え		8月下旬～ 9月下旬	
		《主食用米(助成金15,000円/10aを含む)》 あきたこまち :105,000円/10a コシヒカリ :108,500円/10a					

※ 6月末までに田植えができない場合は、圃場条件等を踏まえた上で、地力増進作物や景観形成作物の作付を検討。

震災被害を踏まえた本年作の対応について

境地域
(境東部土地改良区)

2011.4.6 10:00作成

	H23年3月	4月	5月	6月	7月	収穫時期	備考
基幹的水利施設		試験通水(井戸水で対応) →					
農地		被災なし		留意事項 ・霰ヶ浦用水の使用見込みが立たないので、井戸を活用して田植えを行う。 ・井戸で代掻き水量を補えるかは不明。			
【本年】		浸種・播種	育苗	田植え		8月下旬～9月上旬	
			浸種・播種	育苗		9月上旬～10月上旬	
				浸種・播種	育苗	10月上旬～11月上旬	・販売契約の期限は6月30日。 ・できるだけ飼料用稲専用品種を用いる。
					浸種・播種	育苗	9月下旬～10月中旬
【平年】		浸種・播種	育苗	田植え		8月下旬～9月中旬	

《主食用米(コシヒカリ)》
108,500～92,000円(510～420kg/10a、
単価11,000円/60kg、助成金15,000円/10a)

《主食用米(あきたこまち)》
98,000円(500kg/10a、単価10,000円/
/60kg)

《飼料用稲》
102,500円(1,500kg/10a、単価15円/kg
助成金80,000円/10a)

《飼料用米》
86,000円(400kg/10a、単価15円/kg
助成金80,000円/10a)

《主食用米(助成金15,000円/10aを含む)》
あきたこまち:105,000円/10a
コシヒカリ:108,500円/10a

※ 6月末までに田植えができない場合は、圃場条件等を踏まえた上で、地力増進作物や景観形成作物の作付を検討。